



京都府立大江高等学校

京都府立大江高等学校は、明治41年（1908年）に開設された加佐郡立河守蚕業学校を前身とする100年以上の歴史と伝統を誇る学校です。普通科6学級とビジネス科学科3学級を有し、生徒一人ひとりを大切にした“伸ばす学校”を目指しています。

校舎から望む大江山は、御伽草子「酒呑童子」で知られる源頼光の鬼退治伝説などがあるほか、雲海の名所として知られています。



大江山山頂から望む雲海

2012・2013年度は、京都府金融広報委員会から「金融教育研究校」の委嘱を受け、ビジネス科学科で金融教育の授業に取り組みました。

同学科は、商業系の専門学科であり、専門的なIT教育、コンピュータ・グラフィックスの知識、マルチメディアを駆使した企画力や構成力を重視した授業を行っています。3年生になると、ビジネス実践という科目の中で、インターネットショッピングモール“くるせる”^{*}を運営し、生徒みずからが社長、副社長、営業部長やシステム管理部長などを務め、地域の企業の紹介や商品の販売に関するWebページを作成しています。

金融教育の授業では、株式学習や経営分析などの専門的な事項から、消費者トラブルなど生活に密着した内容まで、さまざまなテーマを取り上げました。また、ショッピングサイトを運営する事業者の方からは、ビジネスやマーケティングについて具体的な知識を学びました。

金融教育研究校としての活動をきっかけに、授業の中に金融教育に関する教材を積極的に取り入れ、社会の中で生きていく上で必要な知識・技能をしっかりと身に付ける授業に取り組んでいます。



開校以来、大江高校の歴史を見守り続けている“もみの木”



※“くるせる”は、平成19年度にオープンした大江高校生が運営する、本格的なショッピング・サイトです。京都府北部の企業様を中心に、約80数社の魅力あるお店や商品の情報を発信しています。“くるせる”に一度アクセスしてみてください。
<http://crsel.jp/>